



アパレル散歩道 ティータイム特別企画



大阪・関西万博 2025 訪問記 その5!

BY 清嶋 展弘

「大阪・関西万博 2025」も終盤になりました。今年の厳しい暑さもようやく収まりましたが、秋の気配はまだまだ見えません。いよいよ万博レポートも終盤です。今回もご覧いただければ幸いです。(写真も筆者撮影)

■イタリア館

今回の万博で最も人気のあるパビリオンで、筆者も入場に4時間ならびました。イタリア館のテーマは「芸術は生命を再生する」でした。パビリオン外観は、ローマのコロシウムをイメージし、歴史と芸術性を強く表現したもので、館内にはファルネーゼの「アトラス像」、レオナルド・ダ・ヴィンチの自筆の書物やフィレンツェ五月音楽祭劇場のオペラ衣装など、歴史的な作品が展示されていました。



イタリア館正面

ファルネーゼの
「アトラス像」

オペラ衣装

■オランダ館

オランダと日本は400年以上の交流の歴史があり、そのパートナーシップを表現したパビリオンで、命をイメージした「光る球体」をシンボルとしていました。キャラクターのミッフィーも登場していました。パビリオン全体が解体と再組立が可能で、かつリサイクルできる資材を用いたサステナビリティを追求したパビリオンでした。

オランダ館外観
(ミッフィーがいます)

地球環境問題の展示



光る球体を使ったパフォーマンス

■ネパール館

エベレスト山のある山岳国家。伝統工芸品や仏教美術品が多数展示されていました。

諸般の事情で開館が少し遅れましたが、展示作品はもちろん伝統的な食事も供されていました。



織物の曼荼羅



仏教芸術品

■ベルギー館



パビリオン外観

ベルギーパビリオンのテーマは「人間再生」で、ヘルスケアや病気の克服など、ライフサイエンスを提案していました。



人間再生のパフォーマンス



光と水の展示



ネットに座り各地を巡ります

■サウジアラビア館

パビリオン外観は、伝統的なサウジアラビアの都市構造物をイメージしています。建物の白、ヤシの木の緑、そして青空がとてもマッチングしていました。王国の歴史、文化や遺産を紹介しつつ、同国の未来を提案していました。



パビリオン外観



アパレル製品の衣装デザイン

■セルビア館

セルビアはバルカン半島にあり、もとはユーゴスラビアの一部でした。首都はベオグラードです。筆者がスポーツ企業に勤務していた 1984 年、ユーゴスラビア 冬期オリンピック(サラエボ開催)で、ベオグラードに立ち寄ったのを思い出しました。セルビア館のコンセプトは、「浮遊する森」「遊びの社会」です。パビリオン外観からもそのようなイメージを感じました。2027 年にベオグラード万博が予定されています。



パビリオン外観(浮遊する森をイメージか)



キャラクターのお出迎え



クラシックコンサート開催

■関西パビリオン

“関西パビリオン”と謳いながら、関西圏以外の福井県、徳島県、鳥取県からも出展されていました。本稿では関西圏以外の各県のパフォーマンスを紹介します。

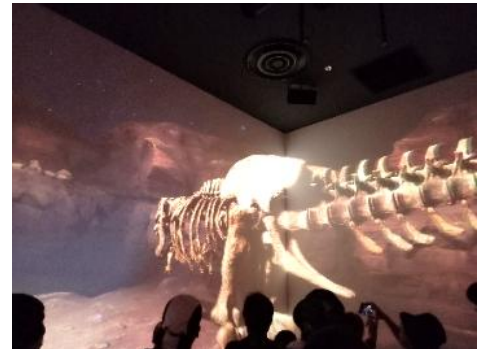
- ・徳島県は、藍染めの実演をしていました。
- ・福井県は、恐竜のパフォーマンス(動画や展示物)がすごかったです。
- ・鳥取県は、鳥取砂丘の白砂を床に敷き、これをスクリーンに見立て、波などの動画を天井から映写していました。また同県出身の有名漫画家である水木しげるさん、谷ロジローさん、青山剛昌さんの紹介もありました。



パビリオン外観



徳島県／藍染め体験



福井県／恐竜の映像パフォーマンス



鳥取県／左・県出身漫画家のキャラクター、
右・鳥取砂丘の砂パフォーマンス(波は天井から投影されています)

■番外編

◎水上ショー 水と空気のスペクタクルショー「アオと夜の虹のパレード」が毎日開催されていました。「ウォータープラザ」の水上の幅 200 メートル、奥行き 60 メートルの巨大な空間が舞台です。300 基の噴水に照明やレーザーによる演出がされ、音楽と共鳴し合い、物語を体感できるイベントでした。



水上ショーの一部

◎その他



無人巡回ロボット(SECOM 製)
～ALSOK 製もあるようです～



水ミャクミャクのマンホール
～「めっちゃ/ええやん」が入った
レアなマンホールです～

アパレル散歩道 バックナンバーと索引は[こちら](#)からご覧になれます！

【発行】一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 事業推進室 マーケティンググループ

E-mail : pr-contact@nissenken.or.jp URL : <https://nissenken.or.jp>

※当コラムの内容、テキスト等の無断転載・無断使用を固く禁じます